

## 夢づくり協働推進事業の実施状況 2

### 事業名

安全・安心の備中 備中地域自主防災組織の拡大支援

### 事業の概要

台風や地震など大規模な災害に対し、地域の防災力の強化を図るため、県民局、市町、地域団体等と連携し、中核となる自主防災組織の設置と育成の推進を図り、住民の防災意識を育み、防災活動への参加を促した。

### 協働の主体・役割分担

協働の主体	役割分担内容
笠岡市大島、西大戸、倉敷市真備町園地区の住民	主に自主防災活動の一環として、防災研修会を企画、防災訓練、炊き出し等の実地訓練と併せての開催もあった。
高梁市、笠岡市	みんなで防災講座での会場手配、参加者募集
倉敷市	防災パネル展の会場設営、管理
県民局	防災講習会講座の企画・講師、パンフレット配布など

### 実施状況

#### 1 「みんなで防災」講座の開催

「みんなで防災」講座は、自主防災組織率の低い市町順に研修会等を開催している。 本年度は、高梁市と笠岡市において実施。

##### (1) 高梁会場

高梁市においては、岡山県自主防災組織支援講師団の講師が「共助の重要性」についての講演を行い、屋外では、非常食体験や市消防による防災訓練を実施した。

- ①日 時：平成22年8月30日 9:30～12:00
- ②場 所：高梁総合文化会館
- ③参 加 者：一般市民、婦人防火クラブ員等100名



## (2) 笠岡会場

笠岡市においては、北淡震災記念公園から「震災の語りべ」を招き、阪神淡路大震災を経験した立場から、地域の防災力の重要性について講演していただいた。

- ①日 時：平成22年11月14日 13:00～15:00
- ②場 所：笠岡市サンライフ笠岡 大会議室
- ③参 加 者：一般市民及び消防団員等100名

## 2 防災講習会等

住民の防災意識を育み、自主防災組織率の向上を図るため、市町の町内会等の団体が行う防災講座や自主防災組織の研修会に、県民局防災担当参事が講師として出向き、災害実例の紹介、自主防災組織の重要性及び活動活性化などの必要性を啓発する。

- ・主な開催状況：笠岡市大島地区 約40名
- 笠岡市西大戸地区 約50名
- 倉敷市真備町蘭地区 約70名

## 3 防災・危機管理先進地視察研修の開催

防災施設の見学・体験学習を通じ、市町及び県民局職員の防災・危機管理対策の資質向上、対応能力の向上を図った。

- ①日 時：平成23年3月4日
- ②視 察 先：徳島県立防災センター（徳島県板野郡北島町）
- ③参 加 者：県民局各部所、管内市町防災担当者など

## 4 防災週間等期間中の街頭啓発、防災パネル展の開催

### (1) JR倉敷駅での街頭啓発

- ①日 時：平成22年9月 1日 7:30～  
平成23年1月17日 7:30～

- ②内 容：防災グッズ各500セットを配布

### (2) 防災パネル展

- ①日 時：平成22年8月31日～9月 5日  
：平成23年1月15日～1月21日

- ②場 所：倉敷駅前商店街ビオス憩いの広場  
倉敷市役所展示ホール及び各支所



倉敷駅街頭啓発の様子

### 成果・効果

- 1 住民の防災意識を育み、防災活動への参加を促すよう、住民の参加しやすい日程設定、わかりやすい講義内容など、参加者にあわせた会の開催に注力し、広く自主防災組織の重要性や自助、共助の重要性を説き、地域の防災力の向上に寄与した。
- 2 自主防災組織のない地区においては、今後の組織編成を考える契機として、また、既存組織においてはその活性化の重要性を認識させることができ、地域の防災力の向上に寄与した。